みなさんの声を活かして、まちづくりを進めます。

駅付近のまちづくり

◆人々が集い、つながり元気になるまちへ

◇駅前街区から賑わいを創出
- ·駅前区有地に起爆剤となる民間開発を誘導
- ·フリーマーケット、マルシェなど開催できる空間を整備
- ·駐輪場の整備で放置自転車のない駅前を提供

◇駅前立地に即したサービスの提供
- ·認証保育園など駅前子育て支援施設の誘導
- ·小児医療系サービス等の提供
- ·公共サービス(諸証明発行、本の貸出サービス)の提供
- ·都市銀行のATMの設置
- ·防犯活動拠点の整備(安全安心ステーション)

◇生活の価値感を高めるサービスを提供
- ·おいしいパン屋、おしゃれなカフェ、レストランなどの立地誘導
- ·身近な日常品店舗(書店、ドラックストア、コンビニ)などを誘導
- ·新たな商業振興団体との連携協力

◇六町の新たな魅力の創出
- ·国際化への対応、宿泊施設などの誘導
- ·TX沿線都市との連携
- ·健康増進、体力づくり施設の誘致
- ·駅前オフィス、創業支援機能の誘導

周辺部のまちづくり

◆もっと幸せになれるまちへ

◇多世代がバランスよく住まう代謝のよいまち
- ·一戸建て住宅開発を誘導し若い就労世代を流入定着
- ·近居、隣居による三世代家族が集う住環境の整備
- ·多世代間コミュニティを育成
- ·新旧住民の交流の促進

◇教育水準の向上、幼児、低学年時の学習機会の提供
- ·就学前の幼児教育の充実(意欲創造プロジェクトの実践)
- ·英語教育などの振興、実践
- ·大規模幼稚園、民間美術館との連携、協力
- ·特徴ある学習塾(高校、大学受験)の立地誘導

◇健康を実感できるまちを創造
- ·まち歩き(スタンプラリー)などイベント企画、展開
- ·健康運動教室の実施、ベジタベの展開
- ·四季を感じられる散策で健康寿命を増進

◆安心感ある住み心地のよいまちへ

◇みどりを体感できるまち
- ·新たな公園や綾瀬川をつなぐみどりの回廊づくり
- ·農地の保全と地産地消の展開
- ·古民家、屋敷林、桜並木の維持保全

◇防犯への関心が高く美しいまち
- ·防犯パトロールの継承、地域の見守りや防犯カメラの充実
- ·防犯認定タウン(防犯環境設計)の導入
- ·地域ぐるみで美化活動を展開

◇地域ぐるみで防災力を向上
- ·まちぐるみで燃えにくく倒壊しない建物を促進
- ·防災訓練などによる地域内連携を強化
- ·災害情報の提供、事業者、家庭内備蓄などの普及啓発

多世代が充足感を持って住み続ける元気なまち“六町”を目指します。

Area Design
Promotion Headquarters

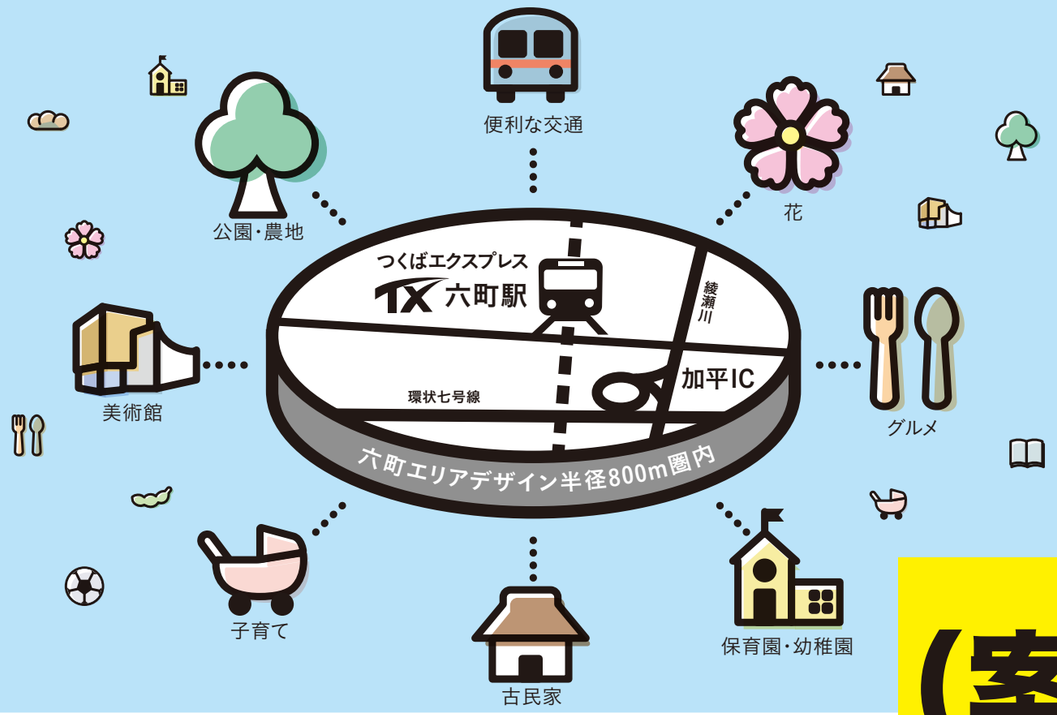
足立区エリアデザイン推進本部

[事務局] 足立区 政策経営部 経営戦略推進担当
〒120−8510 東京都足立区中央本町1−17−1 南館９階
tel 03−3880−5111（代表） 内線1220　03−3880−5812（直通） fax 03−3880−5610
HP http://www.city.adachi.tokyo.jp/

Area Design
Promotion Headquarters

六町のまちづくり

ADACHI ROKUCHO AREA DESIGN



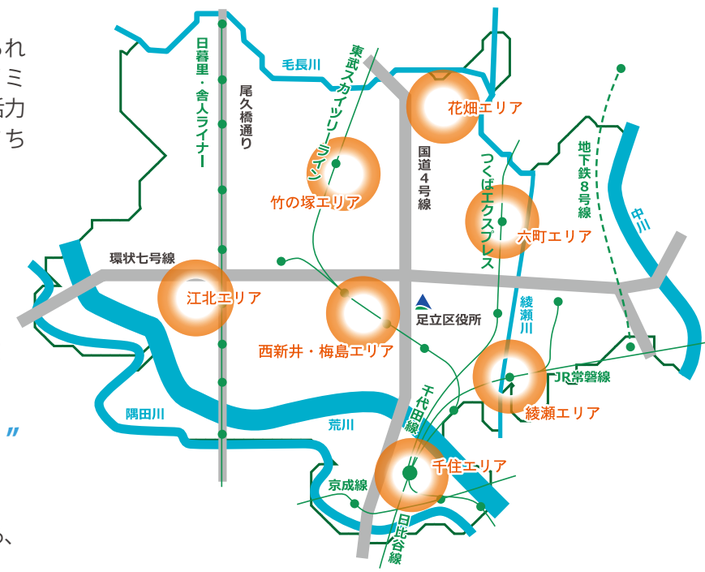
（案）

まち×デザイン＝未来

成長し続けるまち「六町」
つくばエクスプレス開業から 10 年、日々変化が感じられる「六町」。区画整理のめどがつきはじめたこのタイミングで、駅前の区有地に民間資源を導入し、まちの活力とイメージを高め、足立区の新たな拠点となるようまちづくりを進めていきます。

水と緑のまち、足立区
四方を河川で囲まれ、数多くの公園や緑地を有する水と緑のまち　足立区。
近年は、２つの新線の開通や、千住エリアへ５つの大学が進出、大規模集合住宅の開発など、都市基盤の充実に伴い、まちの魅力が高まっています。

コンセプトは“まち × デザイン＝未来”
23 区で３番目に広い面積を有する足立区。
各エリアには趣を異にした様々な街なみが広がります。
それらの特徴を活かしながら、未来につながるまちを創る、それが足立区の「エリアデザイン」です。



くらしから見える 今ある まちの強み

秋葉原駅まで15分 ～つくばエクスプレスで都心へアクセス～

- 北千住駅まで5分、浅草駅まで10分
- 東京駅まで30分(乗車時間20分)、今後の延伸に期待
- 新宿西口駅まで37分、都庁前駅まで39分、つくば駅まで37分

駅とまちの一体的整備 ～人々が集える地域のランドマーク～

- 駅前広場、公園、区有地を合わせ、全体で約11,000㎡
- 広々した駅前広場
- タクシープールや多方面に延びるバス路線
- 駅前の放置自転車が少ない

電線が地中化されていて空が広く感じられます。 40代 男性

きれいで安全なまち ～土地区画整理事業が施行中～

- 空が広く見通しがよいまち
- 低層建物を主体とした圧迫感のないきれいな街並み
- 道端のゴミが少ない、風営法関連施設がない
- まち全体がフラットで誰にでも優しいまち
- 建替えや更新で、燃えやすく倒壊の恐れのある建築物が減少

まちの声

段差のない広い歩道は、ベビーカーを押しやすいです。 30代 女性

みどりを実感できる ～散策の拠点、憩える空間を演出～

- 桜並木、古民家、屋敷林、保存樹
- 農地が存在、地産地消の実践
- のんびりしたまち
- 歩こうあだち散策路のスタート地点
  - 名所・旧跡に触れる探訪コース
  - 自然を満喫やすらきコースを設定

まちの声

70代 男性 街路樹や草花の植え込みなど、みどりを増やしてほしい。

60代 女性 桜並木は、まちの財産だと思う。

魅力ある近隣施設 ～歴史と文化、スポーツ施設～

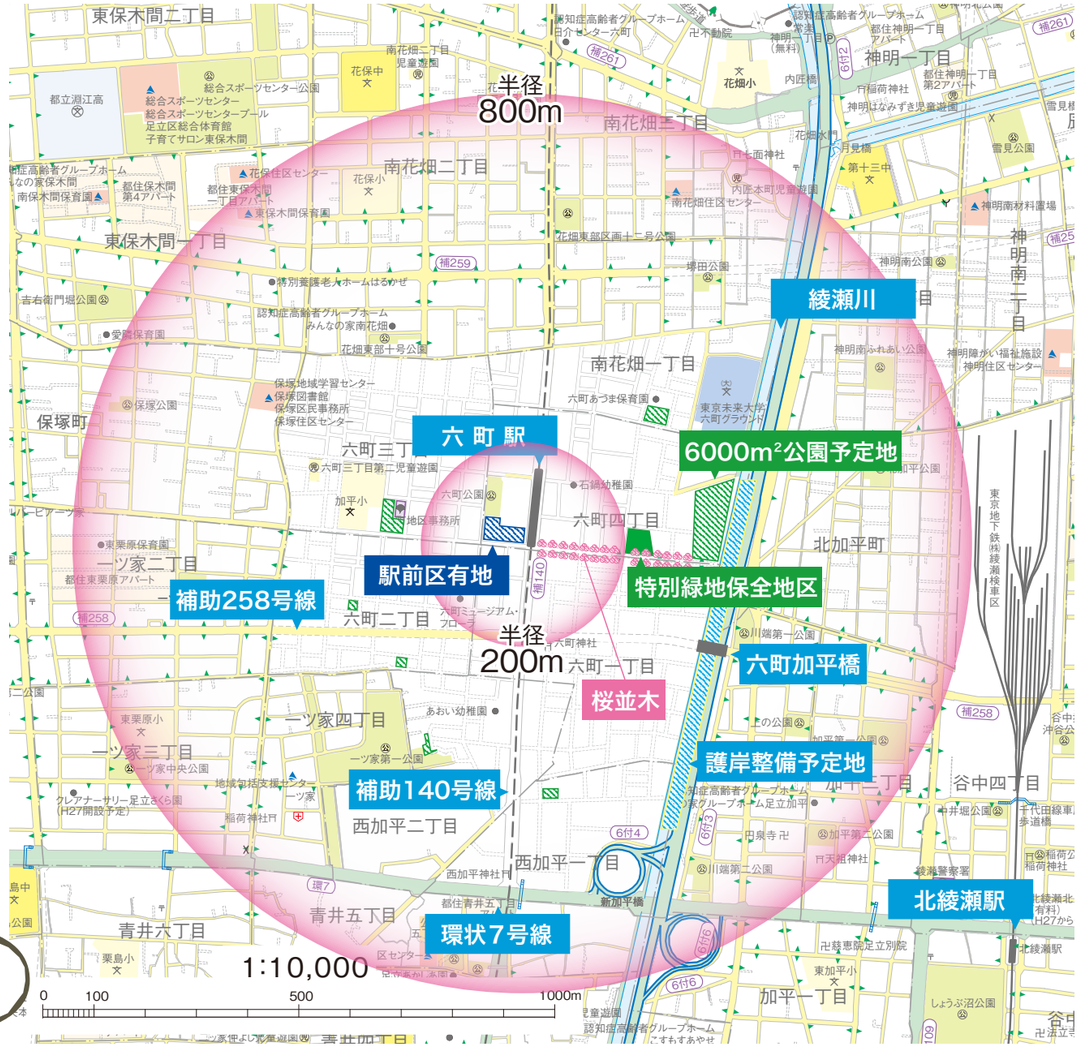
- 民間美術館が開設(H24)、四季を絵画で体験
- 規模の大きな幼稚園、子育て施設も充実
- 総合スポーツセンター、生物園
- 2年前に駅前商店会が開設、イベントやHPなど積極的に活動

まちの声

地域の声から見えたのは、

発展可能性のあるまち 六町

～交通利便性が高く街並みの整った安全なまち～



まちづくりから見える 将来の まちの強み

大手町まで23分 ～北綾瀬駅から直通運転が実現、さらなる都心へのアクセス～

- 平成30年に千代田線が北綾瀬駅まで直通運転
  - 六町駅から直線距離約1.2km、自転車で8分
  - 始発に乗車可能、JR山手線まで13分
  - バス路線が期待、駅間をつなぐ

まちがつながる ～新しい幹線道路が整備、交通利便性の向上へ～

- 六町加平橋の整備に着手、平成32年に完成予定
  - 綾瀬川に新たな交通導線が生まれる
- 区画整理終了後には、258号線は全線開通
  - 環状七号線のバイパス的機能、足立区内を横断
- 平成29年には140号線と環状七号線の交差点が整備
  - 青井駅方面や加平インターにスムーズにアクセス

日々まちが変わっている。今後の発展を期待している。 60代 男性

憩いの空間を創出 ～水とみどりに触れあえる～

- 6,000㎡の新たな公園を整備
- 綾瀬川の護岸整備による親水化が実現
  - 親水テラスや堤防通路が整備、散策路の充実
- かみそり堤防が改修、土手状堤防に整備
  - 堤防決壊の不安解消、散策路として活用

まちの声

新たな強み ～来街者も新住民もまちを満喫～

- 2020年前後に文教大学の新キャンパスが花畑エリアに開設
- 駅付近に未低利用地がまだ点在
- 一戸建て開発や個人住宅の建替が進行中
- 若年ファミリー層が流入、幼児・児童も増加

まちの声

駅前に交番があれば、安全なまちにつながると思います。 60代 女性

5回の 説明会で皆さまの声をいただきました。

説明会とアンケートで延588名の方々にご協力を頂き、未来の六町に関する生の声を聞かせていただきました。
皆さまからの声をとりまとめ、まちづくりを進めていきます。
貴重なご意見、ご協力、誠にありがとうございました。

実施総数588名 (区民説明会44名、街頭説明会167名、町会自治会アンケート368名、ウェブアンケート9名)

男性302名 52.3%

女性275名 47.7%

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答
	14名	22名	66名	93名	81名	132名	155名	18名	7名
	2.4%	3.8%	11.4%	16.0%	13.9%	22.7%	26.7%	3.1%	–

居住歴	5年	5-10	10-20	20-30	30-40	40-50	50以上	無回答
	40名	26名	65名	58名	94名	140名	125名	40名
	7.3%	4.7%	11.9%	10.6%	17.2%	25.5%	22.8%	–